

軽自動車税廃車申告書兼標識返納書  
(原動機付自転車・小型特殊自動車)

平成 年 月 日

南部町長 殿

つぎのとおり申告及び標識の返納をします。

申告の理由		種 別	
廃 車		小型特殊自動車	
<input type="checkbox"/> 廃 棄	<input type="checkbox"/> 第一種 (0.05L以下)	<input type="checkbox"/> 農耕作業用	標 識 番 号
<input type="checkbox"/> 譲 渡	<input type="checkbox"/> 第二種 乙 (0.09L以下)	<input type="checkbox"/> その他	
<input type="checkbox"/> 転 出	<input type="checkbox"/> 第三種 甲 (0.125L以下)		
<input type="checkbox"/> 盗難・紛失	<input type="checkbox"/> ミニカー		
<input type="checkbox"/> その他	( )		平成 年 月 日
住所又は所在地 (フリガナ) 氏名又は名称	〒 □□□□-□□□□		
生年月日	明・大・昭・平 年 月 日		
住所又は所在地 (フリガナ) 氏名又は名称	〒 □□□□-□□□□		
生年月日	明・大・昭・平 年 月 日		
住所又は所在地 (フリガナ) 氏名又は名称	〒 □□□□-□□□□		
生年月日	明・大・昭・平 年 月 日		
届出者	電話番号		
納税義務者	電話番号		
住所又は所在地 (フリガナ) 氏名又は名称	〒 □□□□-□□□□		
生年月日	明・大・昭・平 年 月 日		
住所又は所在地 (フリガナ) 氏名又は名称	〒 □□□□-□□□□		
生年月日	明・大・昭・平 年 月 日		
届出者	電話番号		

  

主たる定置場	1. 左記所有者の住所又は所在地と同じ		
車 名	型式及び年式	原動機の型式	
車 台 番 号	型式認定番号	総排気量又は定格出力 CC L KW	
標識返納の有無	標識返納がない場合、その理由		
1. 有	イ. 盗難 ロ. 紛失 ハ. 破損 ニ. その他 ( )		
2. 無	具体的に：		
届出年月日	平成 年 月 日	被害年月日	平成 年 月 日
届出警察署	警察署		交番・派出所
受理番号			

※ 添付書類  
申告にあたっては、標識(ナンバプレート)と標識交付証明書が必要です。

受付印

## 記 載 要 領

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成すること。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□(チェック欄)にレを記入すること。
- 3 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記入すること。
- 4 「納税義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみを記入すること。
- 5 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
- 6 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所又は所在地と同じである場合には1を○で囲み、それ以外の場合については2の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。  
また、変更の申告の場合については、( )内に旧主たる定置場所の市町村名を記入すること。
- 7 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納が有る場合には1を、また、標識の返納のない場合には2を○で囲むこと。なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を[ ]内に記入すること。
- 8 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届け出た年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。